

二つの月が
出会う夜、
女神たちの
情熱が、
魂を
震わせる。

伊藤笑苗・鬼頭幸穂 フラメンコ・ライブ Lunas Sagradas



音楽監督・ヴァイオリン・ピアノ
森川拓哉



カンテ
今枝友加



ギター
菅沼聖隆



パーカッション
KAN

2026. 8.7 [金] 19:00開演 (18:30開場)

● 浜離宮朝日ホール プレミアムシート 7,500円(税込) ※前方席・ポストカード付 S席 6,000円(税込)

ビギナーシート／当日引換券 3,000円(税込) ※舞台・映像・演出の一部が見えづらい場合がございます。

各種チケット取り扱い

- ローソンチケット <https://l-tike.com/ito-kito/> ※PC/スマートフォン共通 (Lコード:31309)
ローソン・ミニストップ店内端末「Loppi」にて一般発売日以降直接購入可能
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/l/ito-kito/> ※PC/スマートフォン共通 (Pコード:542-083)
セブン・イレブン店内端末マルチコピー機にて一般発売日以降直接購入可能
- イープラス <https://eplus.jp/ito-kito/> ※PC/スマートフォン共通
ファミリーマート店内端末にて一般発売日以降直接購入可能
- 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (オペレーター対応 日・祝除く 10:00～18:00)
※一般発売より取り扱い
- MITT TICKET 03-6265-3201 (平日 12:00～17:00) ※座席選択可能 ※一般発売より取り扱い

※車椅子席をご希望のお客様は、必ず公演の2営業日前までに MITT TICKETにてお電話でチケットをご購入頂きますようお願い申し上げます。

お連れ様のご鑑賞される場合もチケットは必要です。 ※未就学児入場不可

主催

株式会社Moon

制作協力

Co One Degree株式会社

問い合わせ先

Mitt 03-6265-3201 (平日 12:00～17:00)

MOON
PRODUCTIONS

ENA ITO / YUKIHO KITO FLAMENCO LIVE LUNAS SAGRADAS

伊藤 笑苗 (バイレ) Ena Ito, Baile



4歳より斎藤克己フラメンコアカデミーにてフラメンコを始める。2014年から3度にわたり、スペインのインマクラダ・オルテガ主催フラメンコ短期講習に参加し、成績優秀者として奨学金を獲得。同時期にクラシックバレエも学ぶ。2019年、第10回CAFフラメンココンクールにて海外留学賞を受賞し、スペイン・セビリアのフンダシオン・クリスティーナ・ヘーレン舞踊科上級課程にて研鑽を積む。翌年、第9回エルスール財団フラメンコ部門新人賞を受賞。2022年には第11回CAFフラメンココンクールで優勝を果たす。

2023年より再び渡西し、多様なアーティストに師事。現地のタブラオにも出演。2024年には第5回全日本フラメンココンクールにて、同コンクール史上初となる審査員満票による優勝を遂げる。2025年4月、スペイン国立バレエ団より将来有望なアーティストとして招かれ、マドリッド本部で研修を行う。その経験を機に、スペイン舞踊の研鑽を決意する。同年、新宿ガルロチにて自身初のリサイタル『VIDA〜賛美〜』を開催。これまで東京を拠点とし、アジア諸国にも活動を広げてきたが、現在は一時的に活動を控え、マドリッド州立舞踊音楽院フォルテアにてスペイン舞踊を学んでいる。ジャンルを越えたコラボレーションにも意欲的に取り組み、その柔軟で開かれた表現が注目を集めている。

森川 拓哉 (音楽監督、ヴァイオリン、ピアノ) Takuya Morikawa, Music Director, Violin, Piano



早稲田大学卒業後、パークリー音楽大学に留学。民族音楽、即興演奏を中心に演奏分野は多岐に渡り、フラメンコ、コンテンポラリーダンスなど数々の舞踊公演の音楽監督を歴任。一流アーティストや音楽番組の作曲担当をはじめ編曲集も好評を博しシリーズ化され多くのアーティストに演奏されている。またフラメンコにおいてもスペイン人アーティストとの共作も多く数々の公演、ライブに参加し2024,25年フラメンコの女王マヌエラ・カラスコの公演に唯一の日本人アーティストとして参加。2026年フィギュアスケーターの宮原知子のアイスショーに音楽制作と演奏で参加。

・主なフラメンコ参加作品

小島章司『聖なるいのち〜高野山奉納舞踊』、SIROCO×JUAN DE JUAN〜私の地アンダルシア、グラシアス小林『CARONTE (カロンテ)〜帰宙〜』(音楽監督担当)、マヌエラ・カラスコ『日本ファイナル公演』『フラメンコの根源』他多数

・主な共演アーティスト

マヌエラ・カラスコ、ロサ・ベルモンテ、ファン・デ・ファン、アドリアン・ガリア、ピクトル・ブラボ、西島数博、宮原知子他多数

・NHK番組「レシビ 私を作ったごはん」サウンドトラック担当

・BSテレ東番組 おんがく交差点 編曲担当 同番組にゲスト出演

・ヤマハエンターテインメントより編曲集バイオリンデュオコンサートレパートリーを出版

菅沼 聖隆 (ギター) Masataka Suganuma, Guitar



5歳より村治昇氏が主宰する早期才能ギター教室にて村治昇氏に師事。その後も同教室の講師として勤めている坪川真理子氏、金庸太氏両氏にも師事。作曲和声学、ソルフェージュを三上徹氏に師事した影響もあり、現在は作曲もしている。

2014年10月、フランシスコ・ベルニエール氏に師事するため、スペインのセビリア高等音楽院へ留学する。

2019年、同音楽院の最終難関試験において、審査員満場一致で合格し、かつ、ギター最優秀生に送られる「Matrícula de honor」を首席で受賞。

2015年、スペインのグラナダにあるアルムニューカルにて行われた第31回アンドレス・セゴビア国際ギターコンクールにおいて3位を受賞。2017年、第8回セビリア国際ギターコンクールにて優勝をする。2021年7月発売の「A La Española」は2022年3月号に、そして2022年9月発売の「Feria」は2022年11月号に、レコード芸術誌特選盤にそれぞれ選ばれる。

鬼頭 幸穂 (バイレ) Yukiho Kito, Baile



6歳よりフラメンコを加藤おりはに学ぶ。15歳で初のソロライブ「Tesoro」を行い、その後節目節目でソロライブを行い、2023年1月に「新人公演」奨励賞受賞記念として4回目、2024年8月にCAFフラメンココンクール優勝記念として5回目のソロライブを行う。トータル約2年間スペイン、セビージャに留学する。David Perez, Rosa Belmonte, Úrsula López等にフラメンコ、Tamara Lópezにスペイン舞踊を学ぶ。

2022年第31回日本フラメンコ協会新人公演バイレ・ソロ部門にて奨励賞、ANIF会員賞(現地/配信)のトリプル受賞。

2023年12月から2024年1月にかけて行われた日本フラメンコ協会主催全国ツアー公演「フラメンコのちから The Power of Flamenco」に出演。

2023年第12回公益財団法人スペイン舞踊振興MARUWA財団主催CAFフラメンココンクールにて優勝。

2024年11月スペインバダホスで開催された第一回フラメンコ舞踊ハレオスエクストレメーニョス国際コンクールにてファイナリストとなる。現在、名古屋や大阪を中心に講師活動を行う。

KAN (パーカッション) Kan, Percussion



大阪出身のマルチパーカッショニスト。中学の時に吹奏楽部でパーカッションをはじめる。

高校在学中は仙道さおりに師事。卒業後、ニューヨークでチェンボコルニエル、小川慶太、セルジオクラコウスキ、ホジェリオボッカートなどに師事する。ニューヨーク在住中、日本大使館にてMIKA Mimura ERICKOSONバンドで演奏。

2016年にボストンのパークリー音楽大学に入学。在学中はアランマレット、フェルナンドブランダオ、タイガー大越などに師事。

2017年Banda Magdaの来日公演にてブルーノート東京に出演。

2019年自身がパーカッショニストとして参加しているラテンフュージョンバンドDEJÂNにてスイス、チェコ、オーストリア、ドイツにて演奏。同年、ボストン州議事堂にて演奏。第63回グラミー賞「Best Immersive Audio Album」のカテゴリにおいて自身が参加した Alain Malletのアルバム「A Wake Of Sorrows Engulfed In Rage」がノミネート。2021年、ヨーロッパにて行われたEster Wiesnerovaのレコーディング、そして次年に行われたツアーにも参加。

また、2022年イスラエル人ピアニストYotam Ishayのイスラエルツアーに参加。Snarky Puppyのマイケルリーグとビルローレンスが審査員を務めたコンペティション「Beyond Music」にて選出され、審査員二人がプロデュースしたアルバムに収録された。2022年、小曾根真の率いるビッグバンド「No Name Horses」のクリスマスジャズナイトにゲストとして出演。

現在は東京を拠点に国内外問わず演奏活動を広げている。

今枝 友加 (カンテ) Yuka Imaeda, Cante



多摩美術大学でフラメンコに出会い、バイレを山室弘美に師事。その後渡西を繰り返し、多くのスペイン人アーティストに師事。2003年日本フラメンコ協会主催新人公演「カンテ部門」で奨励賞受賞。

翌04年には同じ新人公演の「バイレソロ部門」でも奨励賞受賞。2012年よりスペインのヘレス・デ・ラ・フロンテーラへ家族と移住。2014年音楽プロデューサー、ホセ・ガルベスのもと、ヘレスのアーティストと共にソロアルバムを収録し、帰国。同年11月ソロアルバム「¡¡Vamos!!」を発売。

2015年1月にはアルバム「¡¡Vamos!!」に参加したアーティストらを招聘しCD発売記念公演「VAMOS」を開催し、好評を博した。2018年には第25回フェスティバル・デ・ヘレス公式プログラム「FLAMENCONAUTAS」、第51回フィエスタ・デ・ラ・ブレリア「Jerez con Japón」2023年、第27回フェスティバル・デ・ヘレス公式プログラム「Toda una vida」に歌い手、踊り手として招聘され、現地メディアからも高い評価を得る。現在、各地でワークショップを開講し、後進の指導の傍ら国内外各地のライブ、公演にも多数出演。